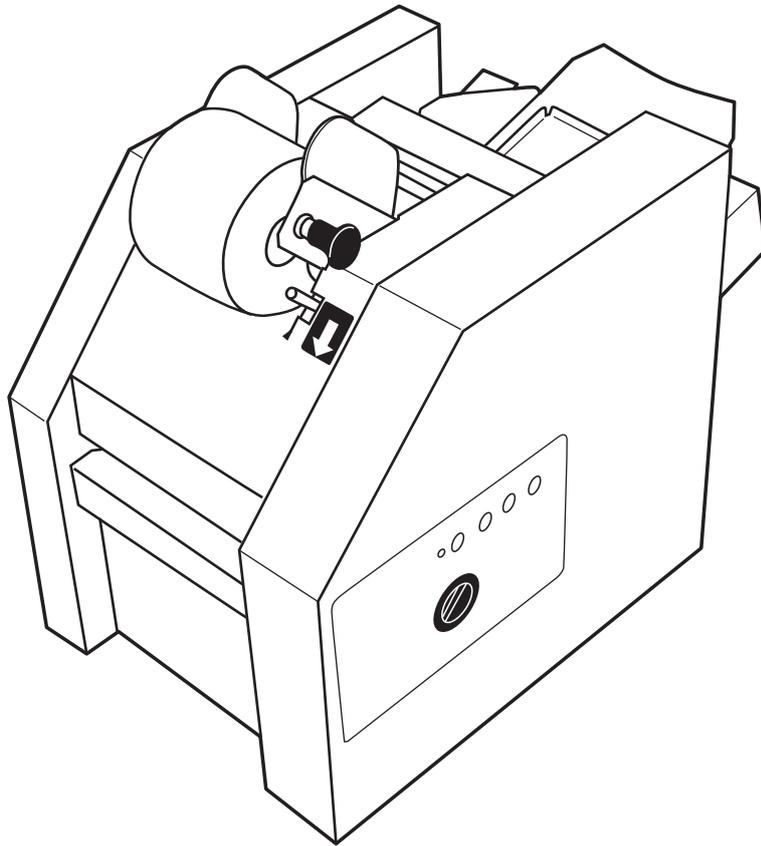


MAX[®]

HLP-50

取扱説明書



- ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
- この取扱説明書と保証書は必ず保管してください。
- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁じられています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

目次

必ずお読みください

はじめに	1
ご使用上の注意	1
ご使用上のお願い	4

第1章 お使いになる前に

1-1 本機でできること	5
1-2 付属品	6
1-3 各部の名称	7
1-4 操作パネル	8
1-5 操作の流れ	9

第2章 パソコンのセットアップ

2-1 動作環境とインストールについて	10
2-2 セットアップメニューについて	11
2-3 楽しく宛名ラベルをインストールする	12
2-4 楽しく宛名ラベルをアンインストールする	13
2-5 プリンタドライバをインストールする	14
2-6 プリンタドライバをアンインストールする	16
2-7 本体の IP アドレスを設定する	17

第3章 本機の準備

3-1 ラベルのセット手順	19
3-2 印刷待機状態にする	22
3-3 テスト印刷をして、ラベルの貼られる位置を確認する	22
3-4 ラベルの貼り位置調整と封筒のセット	23
3-5 ラベルの取り外し方法について	25

第4章 楽しく宛名ラベルの使い方

4-1 楽しく宛名ラベルを起動する	26
4-2 作成するラベルのサイズを選択する	26
4-3 宛名ラベルのレイアウトを作成する	26
4-4 作成したレイアウトデータを保存する	27

第5章 印刷と貼り付けを実行する

5-1 楽しく宛名ラベルから印刷、貼り付けを実行する	28
5-2 住所録データと連動させて印刷を実行する	29
5-3 大きなサイズの封筒用にラベルを印刷する場合	30
5-4 印刷を途中で終了したい場合	31
5-5 印刷一時停止を再開させる場合	31

第6章 こんなときは

6-1 ステータスマニタエラーメッセージ一覧	32
6-2 故障かな?と思う前に	34
6-3 保証書、アフターサービス、メンテナンスのご案内	35

第7章 商品仕様

商品仕様	36
------	----

必ずお読みください

はじめに

この度は、HLP-50 をご購入いただき、誠にありがとうございます。

- ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
- この取扱説明書と保証書は必ず保管してください。

ご使用上の注意

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に接近して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しくお取扱ください。

■表示について

この取扱説明書および商品は、本機を安全に正しくお使いいただくためにいろいろな表示を使用しています。その表示と意味は次のようになっています。

 警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定され、絶対に行ってはいけないことが書いてあります。
 注意	取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性が想定され、絶対に行ってはいけないことや物的損害のみの発生が想定され、絶対に行ってはいけないことが書いてあります。また、作成したデータが消失する可能性があり、絶対に行ってはいけないことが書いてあります。

お願い

機械が故障し修理が必要になることが想定される操作や、現状復帰するためにリセットなどの操作が必要になるので絶対に行ってはいけないことが書いてあります。



操作上のポイントおよび知っていると便利なことが書いてあります。



説明のページが異なる場合に参照するところが書いてあります。

■絵表示について

	「気をつけるべきこと」を意味しています。この記号の中や近くの表示は、具体的な注意内容です。
	「してはいけないこと」を意味しています。この記号の中や近くの表示は、具体的な禁止内容です。
	「しなければいけないこと」を意味しています。この記号の中の表示は具体的な指示内容です。

 **警 告**

	<ul style="list-style-type: none">●本機の内部に指、ペン、針金などの異物を差し込まないでください。本機が故障したり、火災、感電の原因になります。●電源は直接コンセントからとり、<u>タコ足配線はしないでください</u>。火災の原因になります。●電源コードを<u>加工しないでください</u>。火災、感電の恐れがあります。●電源コードの上に重いものを<u>絶対にのせないでください</u>。コードに傷が付いて火災や感電の原因になります。●濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の恐れがあります。●水に濡れた手、衣服のまま機械の操作をしないでください。感電の恐れがあります。●紙や布を本機の上にかぶせたり置いたりしないでください。火災や故障の原因になります。●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに必ず電源プラグを持って抜いてください。コードが破損して火災や感電の原因になります。
 	<ul style="list-style-type: none">●水、薬品などが機械にかからないようにしてください。万一内部に水などが入った場合は電源プラグをコンセントからすぐに抜いて販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると本機が故障したり、火災、感電の原因になります。●故障のまま機械を使わないでください。煙が出ている、変な音やにおいがするなど、故障状態のまま使用すると火災、感電の原因になります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。
	<ul style="list-style-type: none">●本機は絶対に分解または改造しないでください。火災、感電、故障の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">●電源は AC100V 7A 以上の専用コンセントを使用してください。コンセントが発熱しショートして火災をおこす恐れがあります。●必ずアース接続を行ってください。万一、漏電した場合に、火災、感電の恐れがあります。●電源プラグは定期的に清掃してください。長い間にホコリなどがたまり、火災や故障の原因になります。

 **注 意**

	<ul style="list-style-type: none"> ●床、土台が不安定な場所や振動の激しい場所へは<u>設置しないでください</u>。機械本体が倒れてけがをする恐れがあります。 ●大きな容量を必要とする機器（冷暖房機、冷蔵庫、電子レンジ、OA 機器等）とコンセントを<u>共用しないでください</u>。電圧が下がり機械が誤動作する可能性があります。 ●定められた置き方を<u>してください</u>。立て掛けたり、寝かせたりしないでください。 ●左右のカバーの下部を持って移動してください。本機を移動する時は、<u>印字ユニットを持って移動しないでください</u>。 ●<u>印字ユニットを開けたまま動かさないでください</u>。 ●ラベル消耗品は純正品以外を使用しないで下さい。
	<ul style="list-style-type: none"> ●印字ユニット内部のサーマルヘッドには<u>さわらない</u>。サーマルヘッドにさわるとやけどの恐れがあります。 ●印字ユニット内部のサーマルヘッドには<u>さわらない</u>。サーマルヘッドが故障する恐れがあります。 ●<u>排紙部、給紙部に手や物を入れないでください</u>。巻き込まれる恐れがあり非常に危険です。
	<ul style="list-style-type: none"> ●<u>パソコンに保存した内容は、永久的な保存はできません</u>。故障、修理などに起因するデータ消失による損害、ならびに逸失利益については、責任を負いかねます。予めご了承ください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●印字ユニットを閉める際には、<u>手をはさまないように注意してください</u>。 ●本機を移動させる場合は、<u>必ず本体底部を持って運んでください</u>。取り扱い説明書差込部分等を持つと落下や変形等でけが、故障の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●連休等で長期間ご使用にならないときは、安全のために必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。・

ご使用上のお願い

お願い 機械のトラブルを避け、本機の故障を未然に防止するために、下記の事項を必ず守ってください。

- 1) 動作中に電源を切ったり、プラグをコンセントから引き抜かないでください。
- 2) トラブルの原因になりますので次のような場所では使用及び保管をしないでください。
 - ①直射日光の当たる場所やヒーター等の熱源に近い場所
 - ②ほこりや湿度の多い場所
 - ③傾いたり振動や衝撃の加わる場所
 - ④温度が10℃以下、35℃以上になる場所で使用しないでください。
 - ⑤温度が-10℃以下、60℃以上になる場所で保管しないでください。
- 3) 本機の汚れを落とす際は、乾いた柔らかい布でふいてください。シンナー、ベンジン、アルコール等の有機溶媒や薬品を使わないでください。機械が変形したり、変色するなどの原因になります。
- 4) コーヒーやジュースなどの飲み物や、花瓶の水などを本機の上にこぼさないでください。
- 5) 本機は精密機械です。落としたり、ぶつけたりして、強いショックを与えないでください。
- 6) 高圧電源や強磁界を発生する機器の近くでは使用しないで下さい。故障や異常動作の原因となります。
- 7) サーマルヘッドには、手をふれないでください。故障の原因となります。
- 8) 印字ユニットを開けた時に、ローラー部やラベルセット部に、ゴミや異物が入らないように注意してください。故障の原因となります。
- 9) 印字ユニットを開けた時にローラー部やヘッド部を固いものなどでキズつけないようにしてください。
- 10) ラベル消耗品は、必ずマックス純正の専用ラベルをご使用ください。
- 11) 専用ラベルは、次のような場所で保管してください。
 - ①温度 -10～60℃
 - ②湿度 5～80%
 - ③直射日光の当たらない所（暗いところ）
- 12) 開封後の専用ラベルを一時保管する場合は、梱包されていた箱に入れて保管してください。

第1章

お使いになる前に

1-1 本機でできること

本機は、パソコン接続によりプリンタ感覚で宛名ラベルの印刷と、封筒、ハガキへ宛名ラベルの貼り付けを連続して行える宛名ラベル貼付プリンタです。専用のアプリケーションソフトで自由にラベルのレイアウトを作成することができ、1枚から100枚(長3封筒時)までまとめて高速に宛名表示を行い、発送業務の効率化をはかる事ができます。

■宛名ラベルを貼り付ける対象物

(使用できる対象物)

	サイズ	紙厚(質量)	紙質
封筒	長4、長3封筒(封入前の封筒のみ) * 洋封筒は使用不可	60~90g/m ²	上質紙、クラフト紙、 ケント紙、再生紙
ハガキ	郵便ハガキ(100×148mm)、 私製ハガキ (90~107×140~154mmまで)	2~6g/枚	ケント紙、アート紙、

■宛名ラベル(消耗品)の種類

2種類のロール形状のラベル消耗品を使用することができます。

商品名	ラベルサイズ	1巻あたりの枚数	1梱包あたりの入数
HLP-L7440	幅74×長さ40mm	920枚	4巻入
HLP-L4082	幅40×長さ82mm	460枚	4巻入

■対象物のセット枚数

封筒	1~100枚(空封筒のみ)
ハガキ	1~150枚

■使用アプリケーションソフト

専用の同梱アプリケーションソフト「楽しく宛名ラベル」をご使用下さい。宛名ラベルのレイアウトを作成し、住所録データを宛名ラベルのレイアウトへ差し込んで、印刷する事ができます。



「5-1. 楽しく宛名ラベルから印刷、貼り付けを実行する」

■処理速度

貼り付け対象物	使用ラベル	処理速度
長3封筒	HLP-L7440	約3.1通/分
長3封筒	HLP-L4082	約2.8通/分
長4封筒	HLP-L7440	約3.4通/分
長4封筒	HLP-L4082	約3.1通/分
ハガキ	HLP-L7440	約4.1通/分
ハガキ	HLP-L4082	約3.5通/分

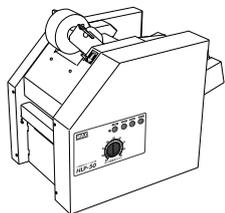
*上記速度は、当社測定条件によります。

第1章 お使いになる前に

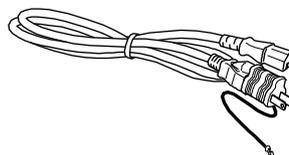
1-2 付属品

梱包箱を開梱し、品数を確認してください。

■本体…………… 1台



■電源コード…………… 1本
(変換プラグ付)



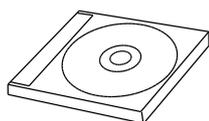
■剥離紙巻き取り軸…………… 1個



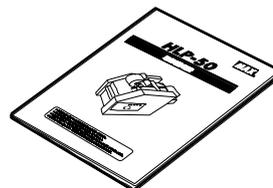
■矯正ウェイト…………… 1個



■楽しく宛名「レ・ブリコラ」CD…………… 1枚



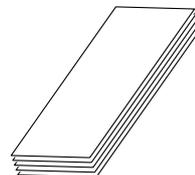
■取扱説明書(本書)…………… 1冊



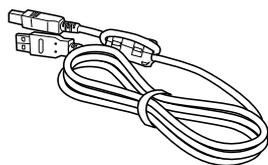
■クイックリファレンス…………… 1冊



■剥離用紙…………… 10枚



■USB ケーブル…………… 1本

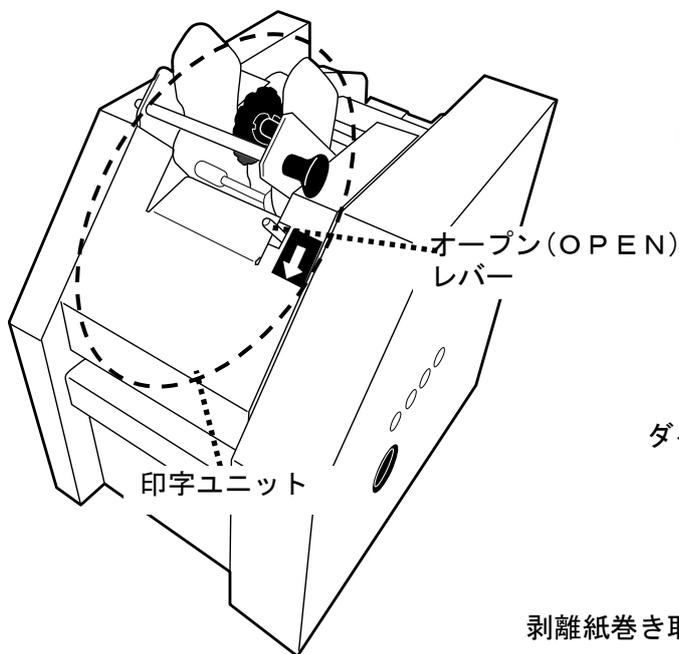


■お客様登録カード兼保証書…………… 1枚

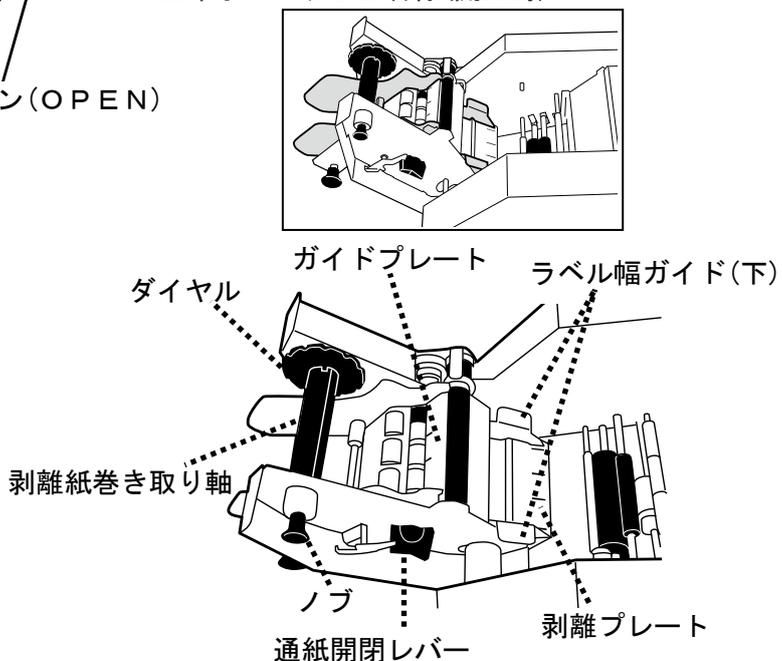
- お手数ですが、お客様登録カードに所定事項をご記入の上 FAX にて送信するかハガキ部分をご投函ください。
- お客様からご提供いただいたお客様の氏名・住所・電話番号及びご使用中の当社製品に関する情報は、新製品情報・イベントのご案内や当社製品・サービスの向上のために利用させていただきます。
- 操作がわからなくなった時には、本書をお読みいただけますよういつでも取り出せる場所に大切に保管してください。

1-3 各部の名称

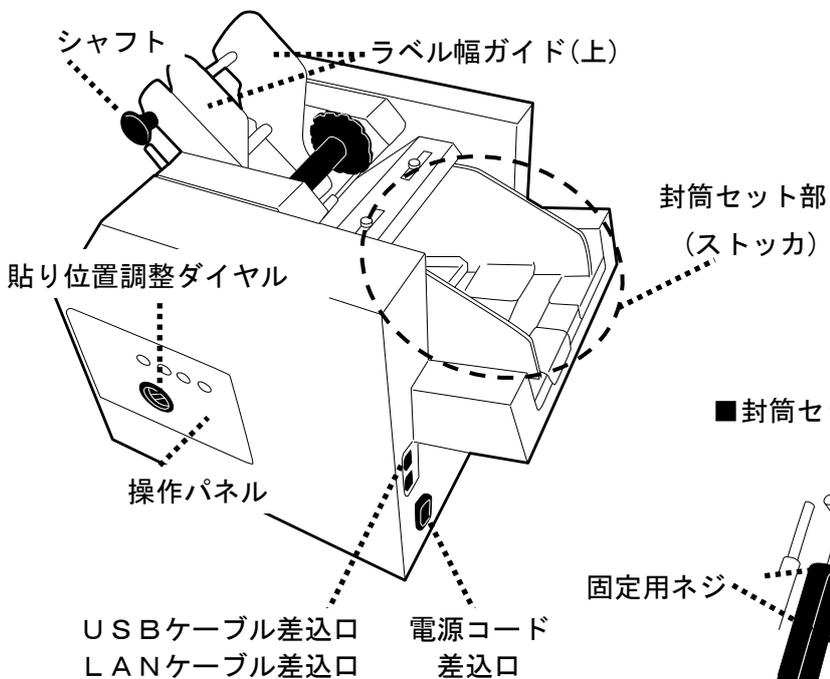
■HLP-50 (排紙側) の名称



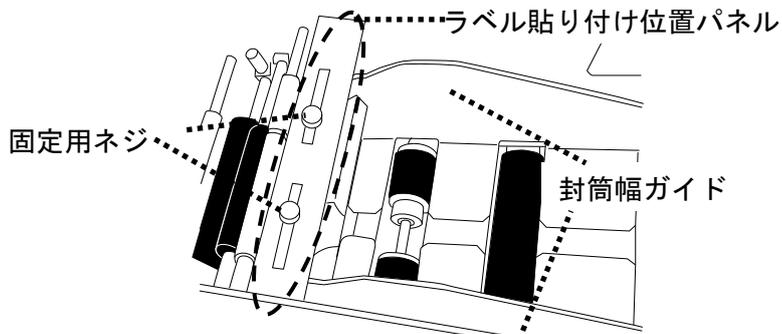
■印字ユニットの名称 (開口時)



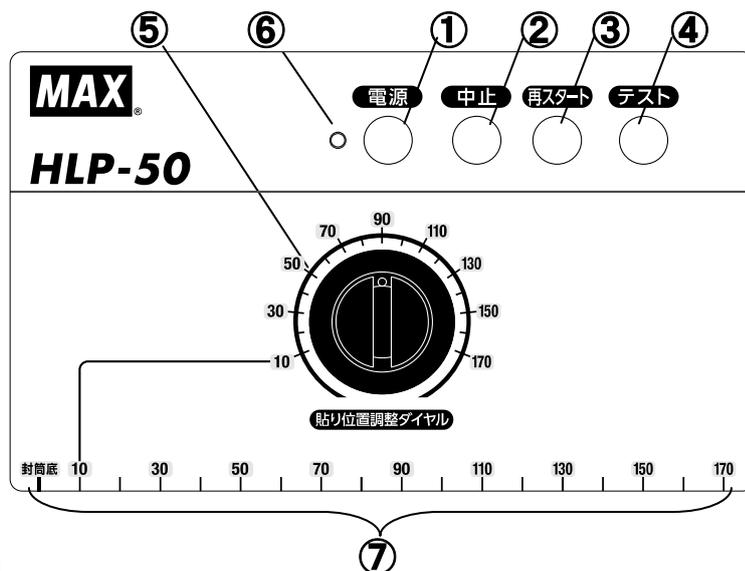
■HLP-50 (給紙側) の名称



■封筒セット部の名称



1-4 操作パネル



ボタンの説明

キー名称	使用する状態	内容	参照ページ
①電源ボタン	印刷待機	電源の ON/OFF を行います (約 1 秒間長押し)	P. 22
②中止ボタン	印刷中	印刷を中止します	P. 31
③再スタートボタン	印刷停止中	印刷を再開します	P. 31
④テストボタン	印刷待機	テスト印刷を実行します	P. 22
⑤貼り位置調整ダイヤル	印刷待機	長さ方向のラベル貼り付け位置を調整します ダイヤル有効範囲 (10 ~ 170 mm)	P. 24

LEDの説明

名称	ランプ色	内容	参照ページ
⑥LED ランプ	緑、赤、オレンジ	プリンタの状態を表示します。 詳しくは本書のエラーメッセージ一覧をご参照下さい。	P. 34

スケールの説明

名称	内容	参照ページ
⑦スケール	封筒を当てつけ、封筒からラベルの端までの長さを測る目安に使用します。 (長さ方向の貼り付け位置調整時)	P. 24

1-5 操作の流れ

楽しく宛名ラベルのセッティング(導入時に行う操作)

- ① アプリケーションソフト「楽しく宛名ラベル」、プリンタドライバをパソコンにインストールします。



「2-3. 楽しく宛名ラベルをインストールする」

「2-5. プリンタドライバをインストールする」



HLP-50本体のセット

(初めてラベルをセットする、ラベルを交換する時の操作)

- ② HLP-50 本体に専用ラベルをセットします。



「3-1. ラベルのセット手順」

- ③ 印刷待機状態にします。



「3-2. 印刷待機状態にする」

- ④ テスト印刷で貼り付け位置を確認します。



「3-3. テスト印刷をして、ラベルの貼られる位置を確認する」

- ⑤ ラベルの貼り付け位置の調整を行います。



「3-4. ラベルの貼り位置調整と封筒のセット」

- ⑥ HLP-50 本体に封筒やハガキをセットします。



「3-4. ラベルの貼り位置調整と封筒のセット」



ラベルレイアウトの作成

(レイアウトを新規に作成する、レイアウトを修正する時の操作)

- ⑦ 「楽しく宛名ラベル」を起動し、作成するラベルのサイズを選択します。



「4-1. 楽しく宛名ラベルを起動する」

「4-2. 作成するラベルのサイズを選択する」

- ⑧ 「楽しく宛名ラベル」でラベルのレイアウトを作成します。



「4-3. 宛名ラベルのレイアウトを作成する」



印刷と貼り付けを実行する

- ⑨ 印刷を実行します。



「5-1. 楽しく宛名ラベルから印刷、貼り付けを実行する」

第2章 パソコンのセットアップ

2-1 動作環境とインストールについて

○動作環境

共通の使用条件	「Designed for Windows」のロゴが表記されている DOS/V 機 (NEC 社 9800 シリーズでは動作しません。) ※ 以下の動作環境は OS の制約により異なる場合があります。 クロック速度：300MHz 以上のプロセッサ プロセッサ：Intel Pentium/Celeron 系列、 AMD K6/Athlon/Duron ファミリー、またはこれらと互換のプロセッサ メモリ：128MB 以上の RAM HDD：空き容量が 300MB 以上あること CD-ROM ドライブを使用できること
必要なポート	USB ポート/LAN ポート
対応 OS	Windows7 / Vista / XP (Vista, XP は 32bit 版のみ対応)
対応 OS に関するご注意	※ 対応 OS は、プリインストールマシンまたはクリーンインストールマシンに限っての動作保証となります。 (アップグレード版は当社の動作保証外となります。) * プリインストールマシンとは予めパソコンメーカーが Windows をインストールした状態で工場出荷しているパソコンです。 * クリーンインストールマシンとは、各 Windows 動作環境を満たしたパソコンを初期化して Windows をインストールしたパソコンです。この場合、OS が正常に動作することが確認されているパソコンに限ります ※ Vista, XP は 32bit 版のみ対応となります。

○インストールについて

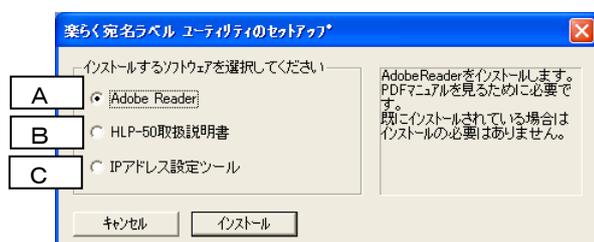
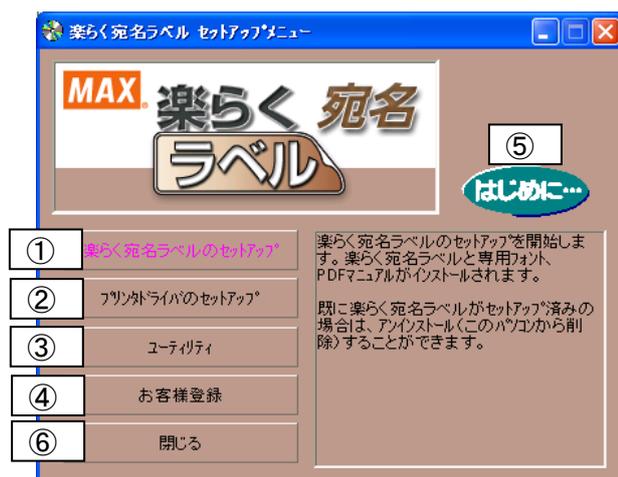
- ◆ インストールには「管理者」または「Administrators」グループのメンバーでのログインが必要です。
- ◆ Windows7/Vista の場合、標準ユーザーでログインしていると OS のユーザーアカウント制御画面でパスワード入力が必要です。パスワードは管理者にご相談ください。
- ◆ インストール後に再起動します。複数ユーザーでログインしている場合は、管理者のみとし、他ユーザーはログオフしてからインストールして下さい。
- ◆ ネットワーク（社内 LAN/WAN など）に接続してお使いのパソコンにインストールする場合はネットワーク管理者へご相談ください。
必ず、添付の CD-ROM で起動するインストーラをお使いになりインストール、またはアンインストールして下さい。

2-2 セットアップメニューについて

添付の CD-ROM をパソコンにセットすると自動的に下記画面が起動します。

* 起動しない場合は、CD-ROM 内にある「Setup_Jpn.exe」ファイルをダブルクリックしてください。

添付の CD-ROM で起動するセットアップメニューには、次の機能があります。



- ① 楽しく宛名ラベル(パソコン用ソフト)をインストールします。アンインストールもここから行います。
- ② HLP-50のプリンタドライバをインストールします。アンインストールもここから行いません。
- ③ 『ユーティリティのセットアップ』画面が立ち上がります。
 - A. インターネット経由で Adobe 社の Adobe Reader をインストールするホームページへ 移動します。
 - B. HLP-50 本体の取扱説明書とクイックリファレンスをデスクトップ上にインストールします。
 - C. LANで使用する 場合、IPアドレスの設定を行います。
- ④ インターネット 経由でお客様登録を行いません。
- ⑤ セットアップ CD についての説明を表示します。
- ⑥ セットアップメニューを閉じます。

プリンタドライバをバージョンアップする場合

既にプリンタドライバをインストールしているパソコンに、本 CD-ROM からインストールする場合は、旧バージョンのプリンタドライバを必ずアンインストールしてから、行って下さい。

アンインストールは以下のページを参照ください。

「2-6. プリンタドライバをアンインストールする」 : 16 ページ

第2章 パソコンのセットアップ

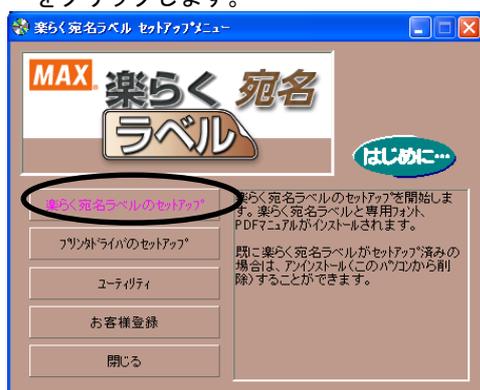
2-3 楽しく宛名ラベルをインストールする

HLP-50 用アプリケーションソフト『楽しく宛名ラベル』のインストールを行うときは、必ず下記手順で行ってください。

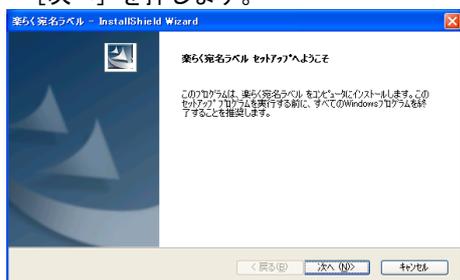
【ご注意ください】

- ・ インストールするにはパソコンの管理者(Administrator)権限が必要です。

- ① 添付の CD-ROM をパソコンにセットします。
- ② HLP-50 のセットアップメニューが表示されます。[楽しく宛名ラベルのセットアップ]をクリックします。



- ③ [次へ] を押します。



- ④ 使用許諾を読んだうえで、「使用許諾契約書の全条項に同意します」をクリックし、[次へ]を押します。



- ⑤ インストール先を選択し、[次へ]を押します。



- ⑥ [インストール] を押します。



- ⑦ お客様登録を行う場合は、「今すぐ登録」をクリックし、[完了]を押します。



2-4 楽しく宛名ラベルをアンインストールする

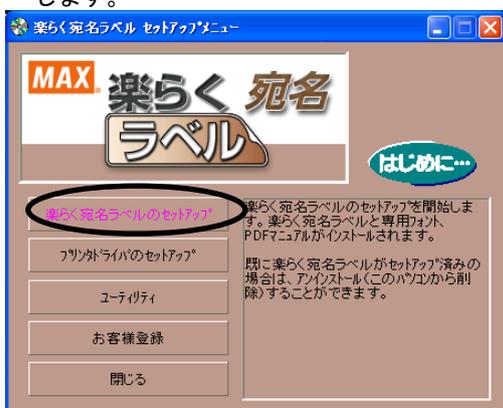
HLP-50 用アプリケーションソフト『楽しく宛名ラベル』のアンインストールを行うときは、必ず下記手順で行ってください。

【ご注意ください】

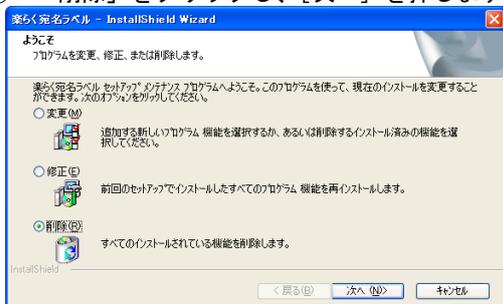
- ・ アンインストールするにはパソコンの管理者(Administrator)権限が必要です。

① 添付の CD-ROM をパソコンにセットします。

② HLP-50 のセットアップメニューが表示されます。
[楽しく宛名ラベルのセットアップ]をクリックします。



③ 「削除」をクリックし、[次へ]を押します。



④ [はい]を押します。



⑤ 「今すぐ再起動します」をクリックし、[完了]を押します。



第2章 パソコンのセットアップ

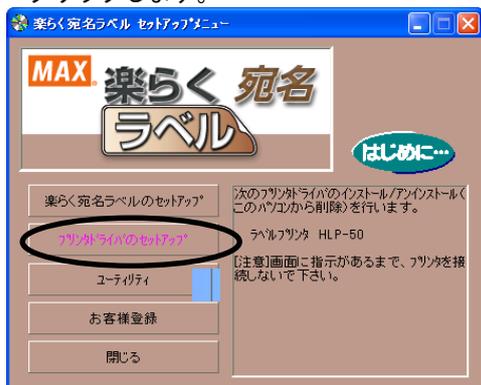
2-5 プリンタドライバをインストールする

HLP-50 用プリンタドライバのインストールを行うときは、必ず下記手順で行ってください。

【ご注意ください】

- ・ インストールするにはパソコンの管理者(Administrator)権限が必要です。

- ① HLP-50 本体とパソコンをご使用になるケーブルで接続し、本体の電源を入れます。
- ② 添付の CD-ROM をパソコンにセットします。
- ③ HLP-50 のセットアップメニューが表示されます。
[プリンタドライバのセットアップ] をクリックします。



- ④ [ドライバのインストール] をクリックします。



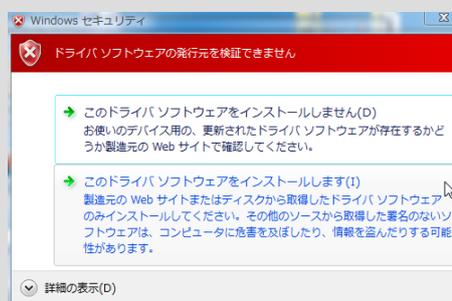
- ⑤ 「機種一覧」から HLP-50 を選択し、[次へ] をクリックします。



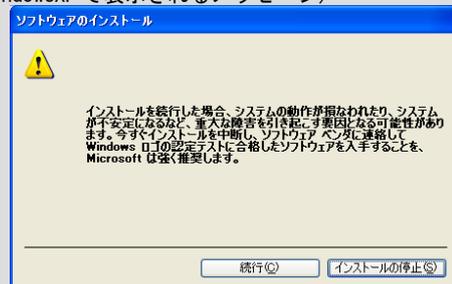
【以降の手順で表示されるメッセージについて】

- ・ Windows7/Vista/XP/でインストールしている場合、以降の手順を進める中で次のようなメッセージが表示されません。
- ・ 本製品は、当社規定の厳しい品質基準をクリアしていますので問題なくお使いいただけます。
- ・ メッセージが表示されたら [インストールします] または [続行] をクリックします。
- ・ 以下の手順説明ではこのメッセージは省略して説明しています。

(Windows7/Vista で表示されるメッセージ)



(WindowsXP で表示されるメッセージ)



USBケーブルの場合

- ⑥ 「USB ケーブル」にチェックし、[次へ] ボタンをクリックします。



※ 使用 OS、パソコンの機種に応じて選択可能なもののみ表示されます。

- ⑦ [インストール] をクリックします。



- 既に USB ケーブルが接続され HLP-50 本体の電源が入っている場合は表示されません。
- まだ接続していない場合は、HLP-50 本体の電源を ON にし、USB ケーブルを接続します。



- ⑧ 「はい、直ちに再起動します」をチェックし、[完了] をクリックします。



- ⑨ パソコンを再起動し、インストールは終了です。

LANケーブルの場合

- ⑥ 「LAN ケーブル」にチェックし、[次へ] ボタンをクリックします。



※使用 OS、パソコンの機種に応じて選択可能なもののみ表示されます。

- ⑦ [インストール] をクリックします。



- ⑧ LAN 接続用の、ポート名と IP アドレスを入力し、[OK] をクリックします。
* IP アドレスについてはネットワーク管理者にお問い合わせください。



- ⑨ 「はい、直ちに再起動します」をチェックし、[完了] をクリックします。



- ⑩ パソコンを再起動し、インストールは終了です。

 HLP-50 のプリンタドライバのインストールが終了し再起動すると、タスクバーに HLP-50 のアイコン  が表示されます。このアイコンをダブルクリックするとステータスモニタ機能はたつき HLP-50 本体の状態確認を行なえます。

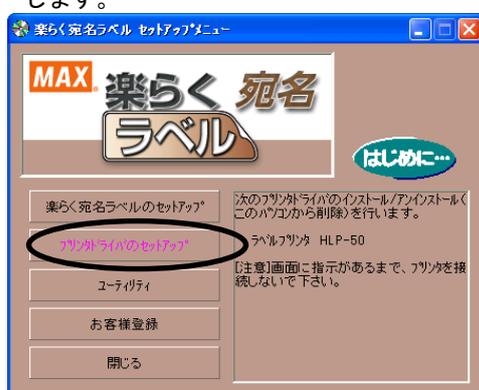
2-6 プリンタドライバをアンインストールする

プリンタドライバのアンインストールを行なうときは、必ず、下記手順で行なってください。

【ご注意ください】

- ・ HLP-50 の印刷が完了していない場合は、プリンタドライバをアンインストールできないことがあります。パソコンを再起動してからこのアンインストールを行なって下さい。
- ・ 他の方で行なうと、パソコン内に保存されているシステム情報などが削除されず、次のインストールに影響する場合があります。

- ① 添付の CD-ROM をパソコンにセットします。
- ② HLP-50 のセットアップメニューが表示されます。
[プリンタドライバのセットアップ] をクリック
します。



- ③ [ドライバのアンインストール] をクリックします。



- ④ アンインストールする機種を選択し
[アンインストール] をクリックします。



- ⑤ 「はい、直ちに再起動します」をチェックし、
[完了] をクリックします。



- ⑩ パソコンを再起動するとアンインストールは
終了です。

※アンインストール後は必ずパソコンを再起動してください。

2-7 本体のIPアドレスを設定する

◇IPアドレスの設定はLANケーブルで接続して使用する場合のみ必要です。

USBケーブルで接続する場合は必要ありません。

◇HLP-50はLAN接続が可能です。LANでお使いになる場合は本体のIPアドレスの設定を行います。

◇IPアドレスの設定はパソコンとHLP-50をUSBケーブルで接続して添付のCD-ROMに入っている【IPアドレスの設定】から行います。

2-7-1. LAN接続時の制約事項

HLP-50をLAN接続してお使いになる場合、パソコンへのインストール時にネットワーク管理者にご相談ください。

■ネットワーク管理者の方へのお願い事項

HLP-50はLANに接続してお使いいただけます。以下にしたがってインストールしてください。

- 工場出荷時の本体IPアドレスなどの値は、次の通りです。

設定項目	工場出荷時
IPアドレス	192.168.11.1
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.0.1

※次のIPアドレスは設定できません。

- ① 0. 0. 0. 0 (全て0)
- ② 255. 255. 255. 255 (全て255)
- ③ 127. xxx. xxx. xxx
(ループバックアドレス群)
- ④ xxx. xxx. xxx. 255
(サブネットブロードキャスト)

- 本体の設定変更のしかたは(2-7-2. 本体のIPアドレス設定)を参照してください。
- インストール及び使用には「管理者」または「Administrators」グループのメンバーでのログインが必要です。
- インストール後に再起動します。複数ユーザーでログインしている場合は、管理者のみとし、他ユーザーはログオフしてからインストールしてください。

メモ

- DHCPの自動取得、及びSNMPによる管理には対応していません。
- LAN接続ではクロスケーブルをお使いになると、パソコンとHLP-50本体を直接接続することができません。

お願い

- インストールは、必ず本書に記載の手順通りに行なってください。
(必ず添付のCD-ROMから起動するインストーラをご使用ください。)
- 旧バージョンからアップデートする場合は、一度本書に従ってアンインストールしてから、再度インストールしなおしてください。
- 本書とは異なる方法でインストールまたはアンインストールすると全く動作せず、修復に大変手間がかかる場合があります。わからなくなったところで、すぐにお問合せください。

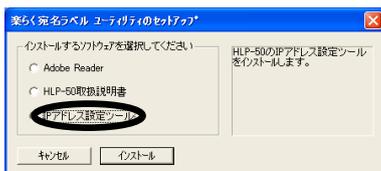
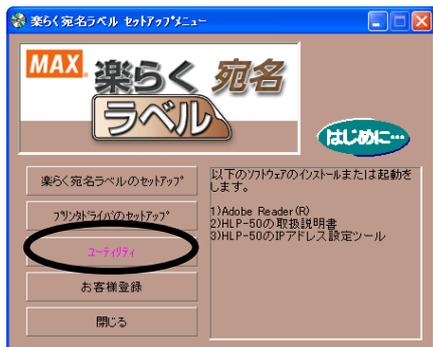
マックスお客様相談ダイヤルは、
0120-510-200。
携帯電話からは、03-3669-6786に
ダイヤルしてください。

第2章 パソコンのセットアップ

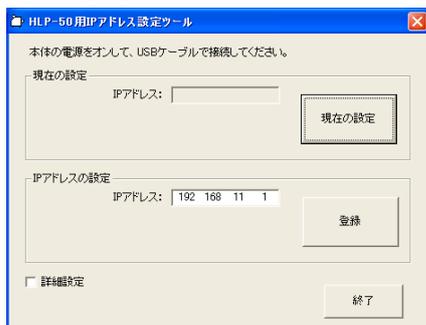
2-7-2. 本体の IP アドレス設定

* IP アドレスの設定はパソコンとHLP-50を USB ケーブルで接続し、本体の電源を入れてから下記の手順を行ってください。

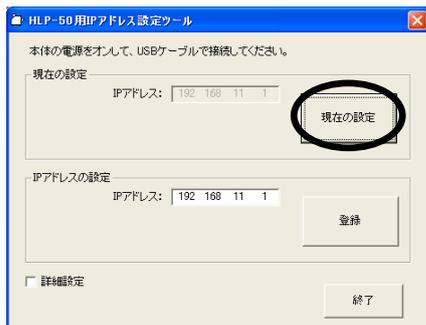
- ① 添付の CD-ROM をパソコンにセットします。
- ② HLP-50 のセットアップメニューが表示されます。
[ユーティリティ]をクリックし、[ユーティリティのセットアップ]から、[IPアドレス設定ツール]を選択し、[インストール]をクリックします。



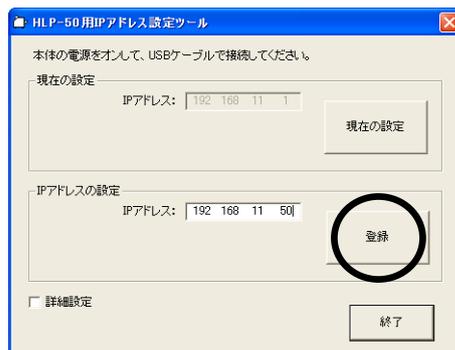
- ③ HLP-50 本体の IP アドレス設定ダイアログが表示されます。本体の電源を入れ、USB ケーブルで接続してください。



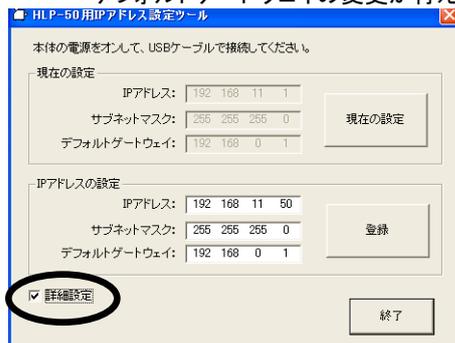
※画面には IP アドレスの初期値が表示されます。
※[現在の設定]をクリックすると、現在設定されている HLP-50 の IP アドレスを確認することができます。



- ④ IP アドレスを入力し [登録] をクリックします。IP アドレスはプリンタドライバのインストール時に設定した IP アドレスを入力してください。



※「詳細設定」をチェックすると、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイの変更が行えます。



- ⑤ [終了] をクリックして下さい。

- ⑥ 本体の電源を入れ直して下さい。

以上で HLP-50 の IP アドレスの設定は終了です。

第3章

本機の準備

3-1 ラベルのセット手順

初めに、どのサイズのラベルをどの位置に貼り付けたいのかを検討します。下記を参照の上、封筒の幅方向に対して、どの位置にラベルを貼り付けるかを決めてください。ガイドの差込位置は「A」「B」「C」で色別に表記されています。

ラベルの仕上がりイメージ			
使用ラベル	HLP-L7440	HLP-L4082	
ラベル幅ガイドの差込位置			
ラベル幅ガイド差込位置	本体シールのA(緑)	本体シールのB(赤)	本体シールのC(青)

ラベルセット手順の流れ

- ①印字ユニットを開く
- ②ラベル幅ガイドのセットを行う



「■印字ユニットを開く」

「■ラベル幅ガイドのセット手順」

*** ラベルが無くなり、同じサイズのラベルを交換する場合は②の手順は必要ありません。③の手順へ移ってください。**

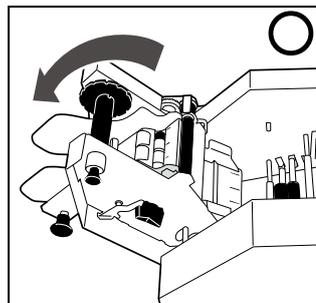
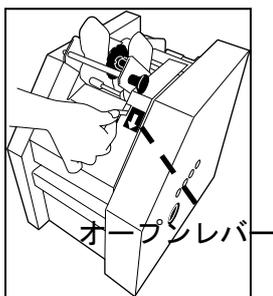
- ③ラベルのセットを行う



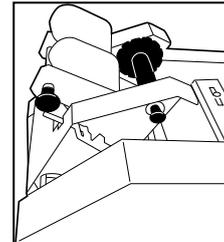
「■ラベルのセット手順」

■印字ユニットを開く

オープンレバーを下へ倒して、印字ユニットを完全に開けきります。

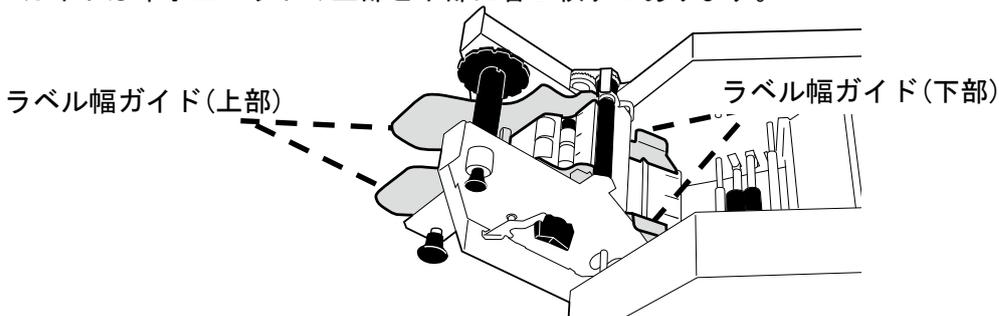


完全に開いていない状態 ×



■ラベル幅ガイドのセット手順

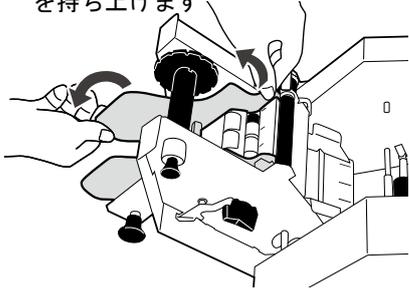
使用するラベルと、ラベルを貼り付ける位置によって、ラベル幅ガイドを差し替えます。ガイドは印字ユニットの上部と下部に各2枚ずつあります。



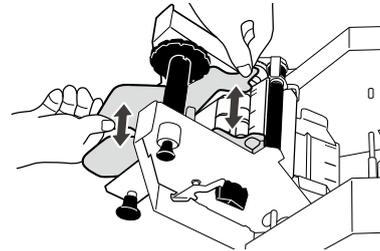
第3章 本機の準備

1. ラベル幅ガイド(上)をセットします

- ①ラベル幅ガイド(上)
を持ち上げます

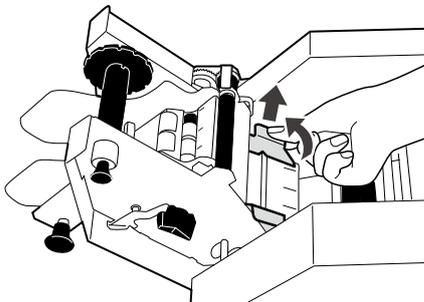


- ②ラベルの仕上がリイメージに合わせて
A, B, C いずれかの位置にガイドをスライド
して差し込みます

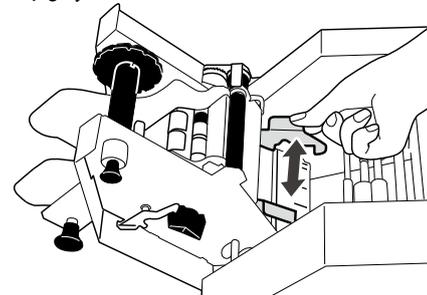


2. ラベル幅ガイド(下)をセットします

- ①ラベル幅ガイド(下)
を持ち上げます

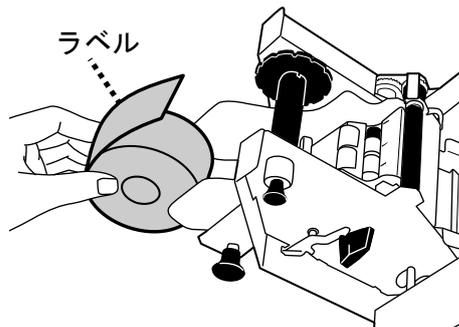


- ②ラベル幅ガイド(上)と同じ A, B, C いく
ずれかの位置にガイドをスライドして差し込
みます

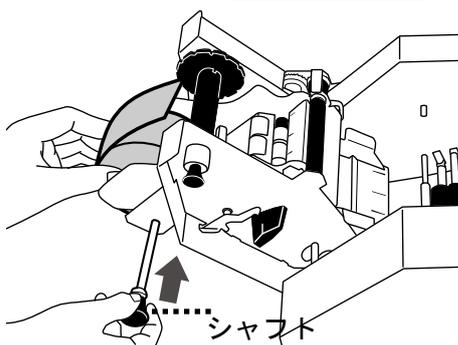


■ラベルのセット手順

1. セットするラベルの向きを確認します。
(図のように上からラベルが出ている
ことを確認してください) **本体シール①**



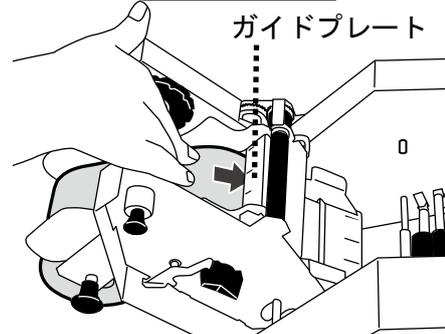
2. 本体とラベルの紙管にシャフトを通して
セットします。 **本体シール②**



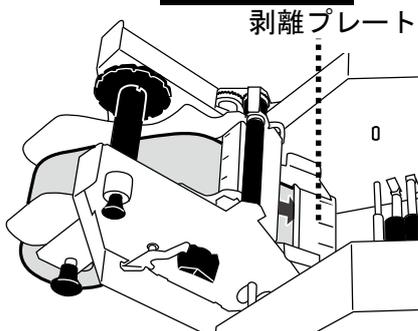
3. 通紙開閉レバーを「ラベル交換」に合
合わせます。 **本体シール③**



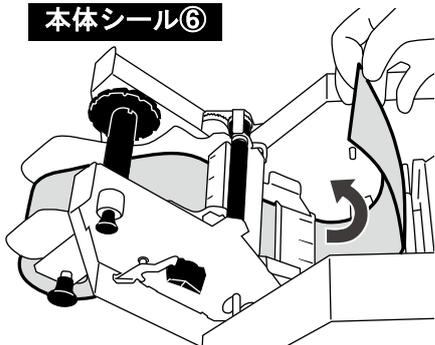
4. ラベルの先端をガイドプレートの下に
通します。 **本体シール④**



5. ラベル先端を剥離プレートの下に通します。 **本体シール⑤**



6. ラベルを剥離プレートで折り返します。 **本体シール⑥**



7. 黒いローラーの上にラベルをかぶせるようにセットします。 **本体シール⑦**



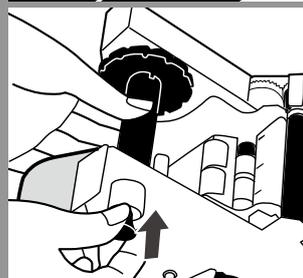
8. 剥離紙巻き取り軸のスリットに剥離紙を差込、黒いダイヤルを回して軸へ3周巻きつけ、外れないようにします。 **本体シール⑧**



剥離紙巻き取り軸がセットされていないときは、次のようにセットして下さい。

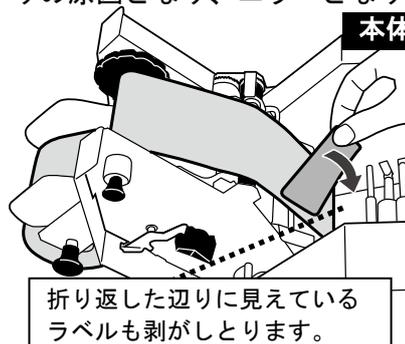


- ① 離紙巻き取り軸の凹部と、黒いローラーの凸部を合わせます。



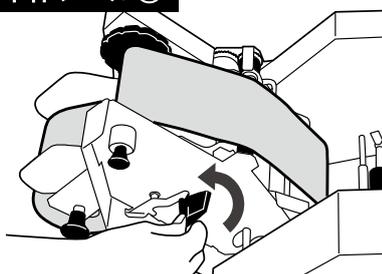
- ② 離紙巻き取り軸を本体に取り付けます。

9. 折り返した剥離紙にラベルが残っているときは全て剥がし取ります。ラベルが少しでも残っていると、詰まりの原因となり、エラーとなります。

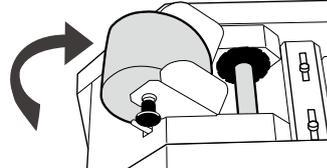


折り返した辺りに見えているラベルも剥がしとります。

10. 通紙開閉レバーを「印刷」に合せます。 **本体シール⑩**



11. 印字ユニットを閉めます。

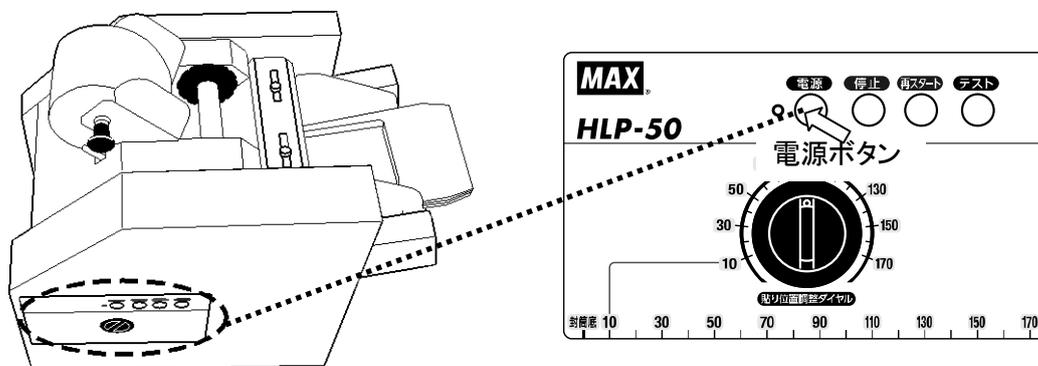


 印字ユニットを閉める際に手をはさまないように注意してください。

3-2 印刷待機状態にする

基本となる手順は、次の通りです。

1. HLP-50 本体の電源差込口に電源コードを差し込み、プラグをコンセントに接続してください。
(電源電圧は 100V±10%の範囲で使用してください。)
2. 接続ケーブル(USB ケーブルまたは LAN ケーブル)により、パソコンと HLP-50 本体を接続します。
3. 宛名ラベルのセットを行います(「3-1. ラベルのセット手順」をご確認下さい)。
4. 封筒またはハガキをストッカにセットします
(「3-4. ラベルの貼り位置調整と封筒のセット」をご確認下さい)。
5. HLP-50 本体の電源ボタンを約 1 秒間長押しすると、電源が入り、LED が緑色に点灯し、印刷待機状態となります。



* 印刷待機状態の確認はパソコンからステータスマニタを起動することでも確認できます。詳しくは、P.17の  を参照下さい。

3-3 テスト印刷をして、ラベルの貼られる位置を確認する

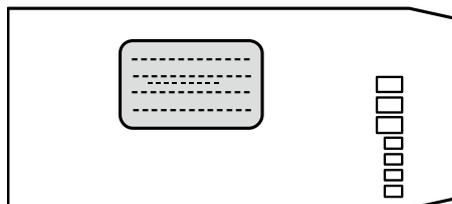
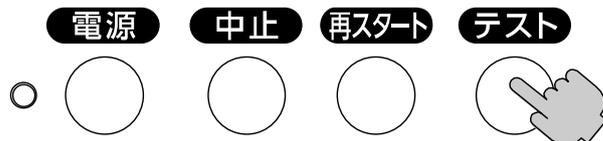
1. ラベルのセットと、封筒・はがきのセットを行います。



「3-1. ラベルのセット手順」

「3-4. ラベルの貼り位置調整と封筒のセット」

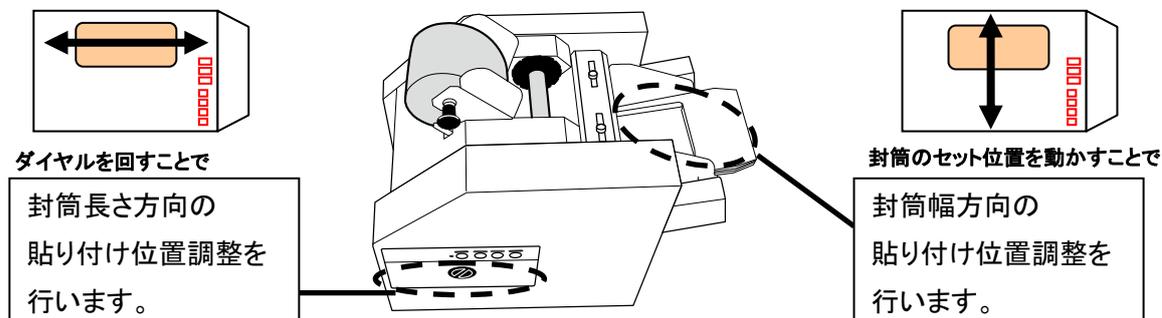
2. 「テスト」ボタンを押してテスト印刷⇒宛名ラベルの貼り付け位置を確認します。



ラベルにテストパターンが印刷されます。

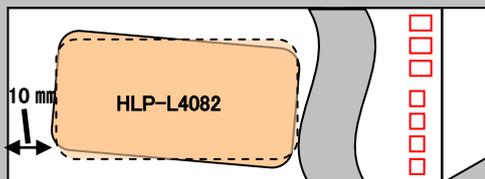
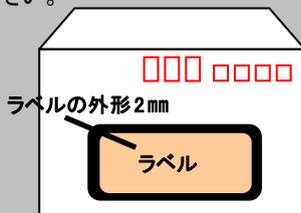
3-4 ラベルの貼り位置調整と封筒のセット

■貼り付け位置調整を行う場所



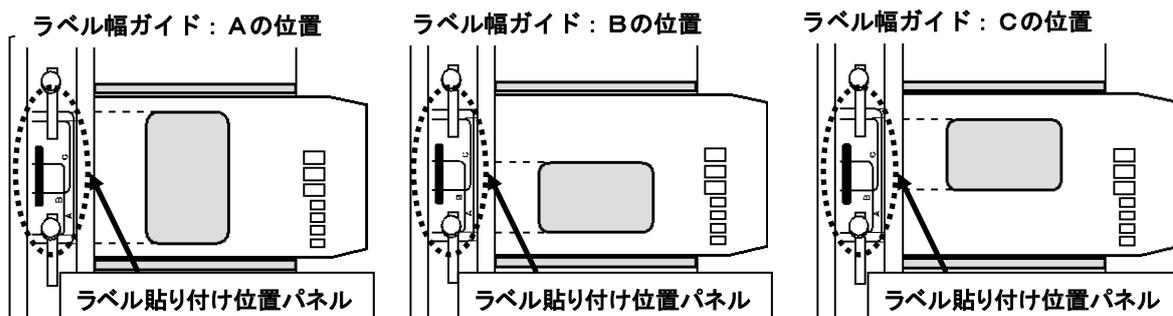
貼り付け位置調整について...

- ① 貼り付ける位置は、約 2 mm の誤差がでる場合があります。ラベルの外形から 2 mm 以内に封筒の印刷が無いことをご確認下さい。
- ② HLP-L4082 ラベルを封筒の底から、約 10 mm の位置に貼り付ける場合、貼り付けるラベルが歪みやすくなりますので、さけてください。



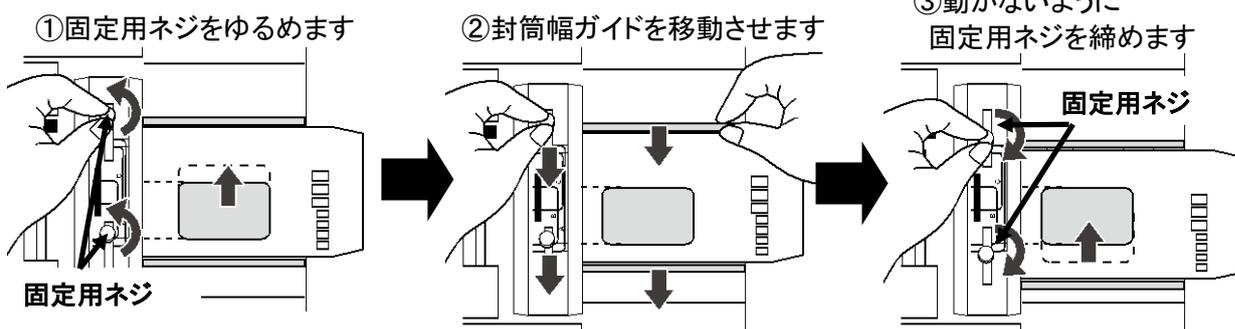
■封筒幅方向の貼り付け位置調整手順

1. ラベル貼り付け位置パネルを見て、「3-1 ラベルのセット手順」でセットしたラベル幅ガイドの位置 A, B, C いずれかにラベルが貼り付けられることを目で確認します。

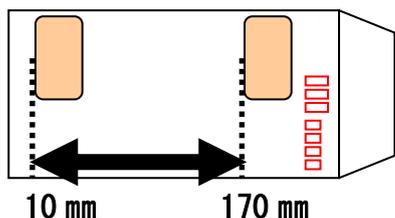


2. 固定用ネジをゆるめて、貼り付けたい位置に封筒幅ガイドを移動して合わせます。

例) 貼り付け位置を上に移したい場合 (封筒を手前方向に移動します)



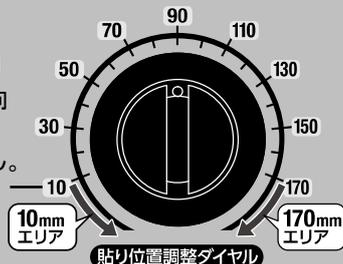
■封筒長さ方向の貼り付け位置調整手順



貼り付け位置は、10 mm～170 mmまでの範囲で調整できます。
封筒からはみ出して貼り付けられる場合は、エラーとなり出力が止まります。

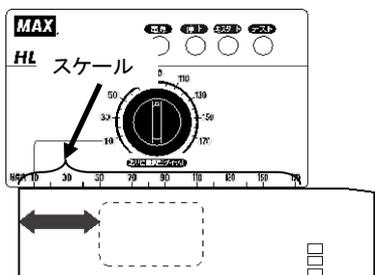


『貼り位置調整ダイヤル』の設定範囲のうち、10 mm目盛りより左方向と170 mm目盛りより右方向へダイヤルは回転しますが、貼り付け位置は変更されません。そのエリアに設定した場合、10 mmもしくは170 mmの位置にラベルが貼り付けられます。

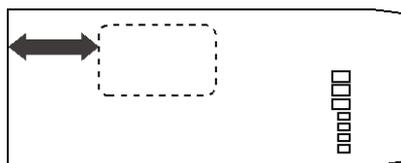


参照 「5-5. 印刷一時停止を再開させる場合」

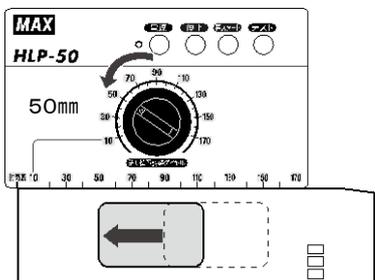
1. 操作パネルに表示されたスケールに封筒を合わせてラベルの貼り付け位置を決めます。



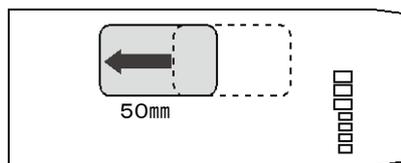
封筒の底から、貼り付けたいラベルの端まで、スケールを使って長さを測ります。



2. 操作パネルにある貼り位置調整ダイヤルを回して、測った長さと数値を合わせます。

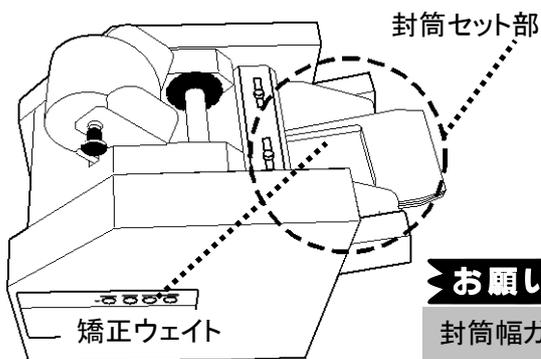


例) 貼り付け位置を左から50mmの位置に移動したい場合



* ダイヤルは、フリーストップ式ですので、貼り付け位置には誤差が生じます。

■封筒・ハガキをセットする



1. 封筒を封筒セット部にのせます。
封筒 : 100 通まで
はがき : 150 枚まで
2. 矯正ウェイトを封筒の上へのせます。

ラベルが貼り付けられる面を上に向けてセットしてください。

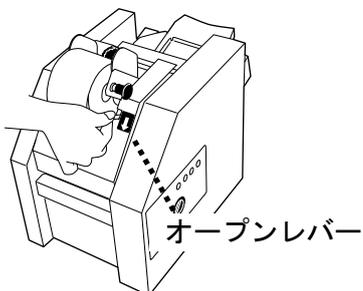
お願い

封筒幅ガイドの幅を狭くしすぎないように、セットしてください。
うまく封筒を送れない場合があります。

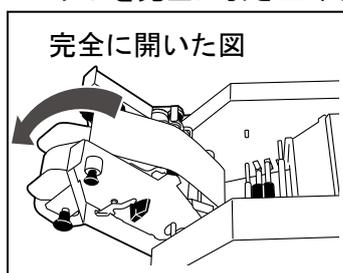
3-5 ラベルの取り外し方法について

◇ラベルを交換するときなどの、ラベル取り外し方法を説明します。

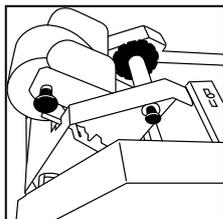
1. オープンレバーを下へ倒します、



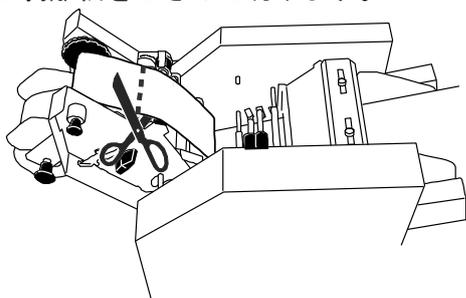
2. 印字ユニットを完全に引き上げます。



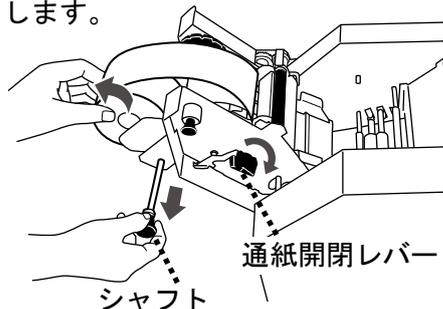
完全に開いていない状態



3. 剥離紙をはさみで切ります。



4. 通紙開閉レバーを「ラベル交換」に合わせ、取り外すラベルを手で持ちながらシャフトを引き抜き、ラベルを本体から外します。



5. ノブを引いて、剥離紙巻き取り軸を手で持ち、軸を手で取り外します。

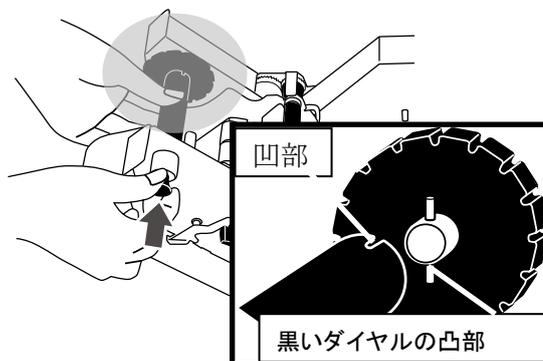


6. 剥離紙巻き取り軸から剥離紙を引き抜きます。



軸の凹部を奥に向けて、軸を時計回りに回転させると剥離紙が引き抜きやすくなります。

7. 剥離紙巻き取り軸の凹部と黒いダイヤルの凸部をかみ合わせる。



8. 剥離紙巻き取り軸を本体に取り付ける。



第4章

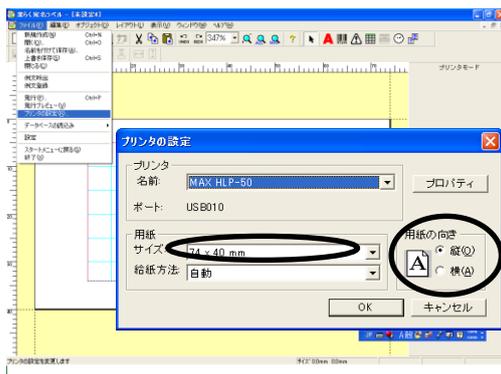
楽しく宛名ラベルの使い方

4-1 楽しく宛名ラベルを起動する

- ◇楽しく宛名ラベルをインストールすると同時に、PDFマニュアルもインストールされます。操作方法の詳細は、PDF マニュアルをご覧ください。
- ◇[スタート]-[すべてのプログラム]-[MAX]-[楽しく宛名ラベル]-[楽しく宛名ラベル取扱説明書]をクリックします。
- 1. インストールしたデスクトップ上の楽しく宛名ラベルのアイコンをダブルクリックします。または、[スタート]-[すべてのプログラム]-[MAX]-[楽しく宛名ラベル]-[楽しく宛名ラベル]をクリックします。

4-2 作成するラベルのサイズを選択する

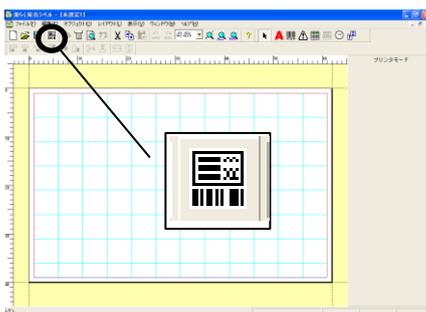
1. [ファイル]-[プリンタの設定]より、プリンタの設定画面を起動させ、使用するラベルに合わせて、[サイズ]と[用紙の向き]を変更します。



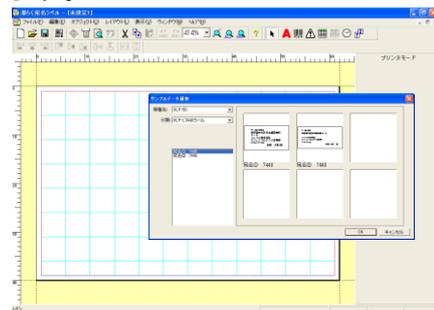
『用紙のサイズ』と『用紙の向き』の設定によって作成できるラベル例		
	用紙のサイズ HLP-L7440	用紙のサイズ HLP-L4082
用紙の向き 縦	●縦型封筒 使用時に推奨 東京都・・・ 箱崎 太郎様	 東京都・・・ 箱崎 太郎様
用紙の向き 横	 東京都・・・ 箱崎 太郎様	●横型封筒 使用時に推奨 東京都・・・ 箱崎 太郎様

4-3 宛名ラベルのレイアウトを作成する

1. 楽しくラベルの[例文呼出]アイコンをクリックします。



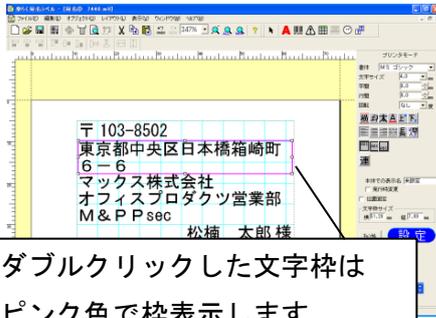
2. 参考にするラベルのレイアウトを選択します。



3. ラベルの内容を修正します。

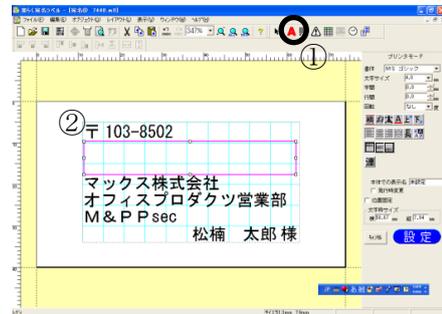
〈文字を修正する場合〉

該当する文字枠の上でダブルクリックします。
カーソルが文字枠の中に表示されますので文字を追加・削除して修正します。



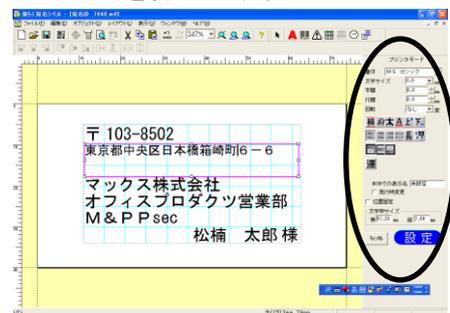
〈文字枠を追加する場合〉

- ① [文字枠作成] アイコン(A) をクリックします。
- ② レイアウト上でドラッグして文字枠を作成します。



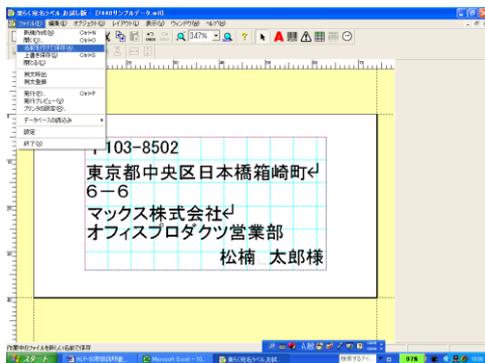
〈文字サイズや書体の変更を行う場合〉

画面の右端の各項目で変更し、「設定」ボタンを押します。

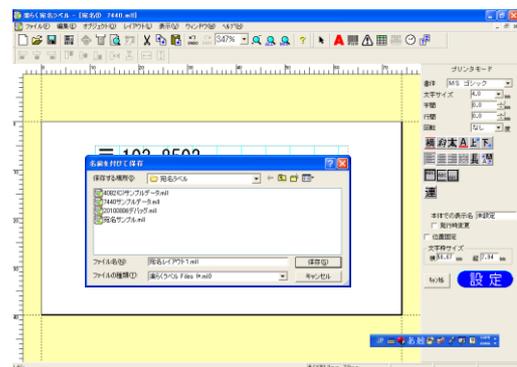


4-4 作成したレイアウトデータを保存する

1. [ファイル]-[名前をつけて保存] を選択します。



2. 保存先を指定し、ファイル名をつけて「保存」をクリックします。



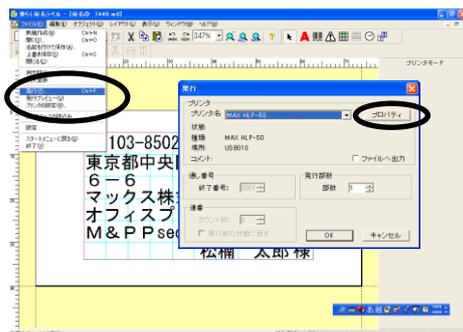
第5章

印刷と貼り付けを実行する

5-1 楽しく宛名ラベルから印刷、貼り付けを実行する

◇楽しく宛名ラベルに表示しているラベルレイアウトの印刷、貼り付けを行います。

1. 楽しく宛名ラベルを起動し印刷するレイアウトを表示させます。
2. HLP-50 本体を印刷待機状態にします。「3-2. 印刷待機状態にする」をご参照下さい。
3. 楽しく宛名ラベルの[ファイル]-[発行]を押し、「発行」画面の[プロパティ]を選択します。



4. 「MAX HLP-50 のプロパティ」画面で各設定を行い、[OK]ボタンを押します。

同じラベルを何枚印刷するかを決めます。

値を高くすると印字濃度が濃くなります。

ラベルサイズと印刷方向の組合せで、作成できるラベルの向きとサイズが変わります。[180度回転]にチェックを入れると印刷方向が180度回転します。

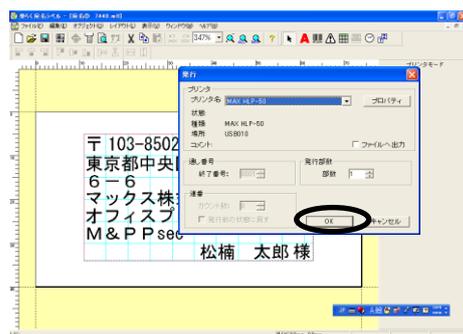
ラベルを貼り付ける対象(封筒またはハガキ)を選択します。

HLP-L4082 ラベルを使用する場合、ラベル幅ガイドのセット位置に合わせて設定を変更します。
[手前] : ラベル幅ガイド B の位置
[奥] : ラベル幅ガイド C の位置
* HLP-L7440 ラベルでは使用しません。

参照 「4-2 作成するラベルのサイズを選択する」

参照 「3-1 ラベルのセット手順」

5. 発行画面の[OK]を押して印刷を実行します。

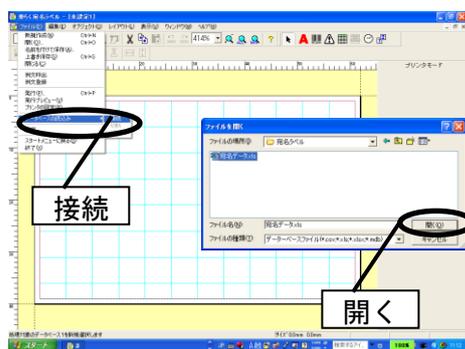


5-2 住所録データと連動させて印刷を実行する

◇楽しく宛名ラベルで作成したレイアウトへ、住所録データからデータを流し込んで、ラベルの印刷、貼り付けを行います。

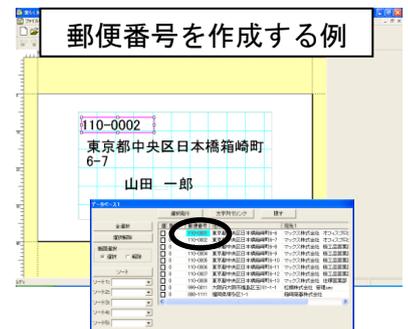
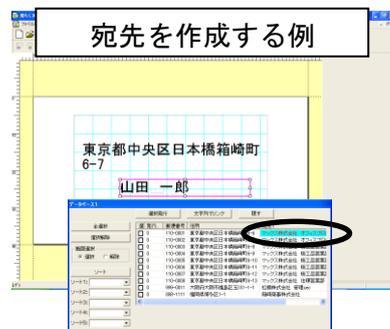
◇連動させるデータ件数が多くなると、処理速度が遅くなります。その場合、データ件数を分割して連動する事をおすすめいたします。

1. 楽しく宛名ラベルを起動し印刷するレイアウトを表示させます。
2. HLP-50 本体を印刷待機状態にします。「3-2. 印刷待機状態にする」をご参照下さい。
3. 楽しく宛名ラベルの[ファイル]-[データベースの読み込み]-[接続]を押して、接続データを選択します。

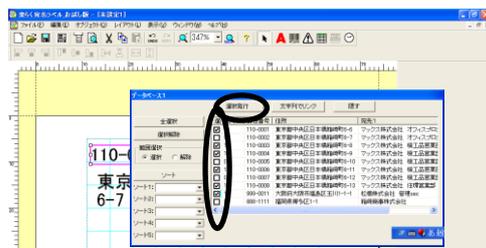


連動できるデータ
 csv 形式 (拡張子.csv)、
 Excel 形式 (拡張子.xls、.xlsx)
 Access 形式 (拡張子.mdb)

4. データベースのセルを選択し、マウスをドラッグしてレイアウト画面に文字枠を描きます。描いた文字枠にデータが差し込まれます。同様に、必要な列の文字枠を描き、レイアウトを整えます。



5. 印刷するデータの選択欄にチェックを入れて[選択発行]を押す。



選択ボックスをクリックすると、チェックが入ります。選択印刷を押すと、チェックが入っている列のみを印刷します。



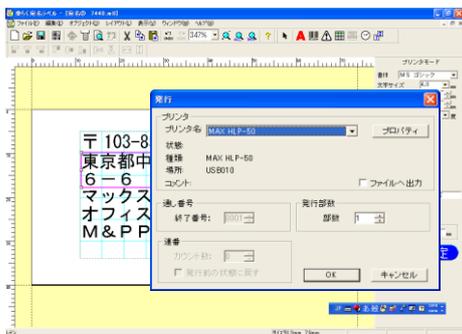
チェックを入れたい範囲の始めと終わりの選択ボックスへ、シフトボタンを押しながら、クリックすると範囲内の選択ボックスへ一度にチェックが入ります。

第5章 印刷と貼り付けを実行する

6. 「5-1 楽しく宛名ラベルから印刷、貼り付けを実行する」と同様に、「MAX HLP-50のプロパティ」画面で各設定を行います。

[ラベルサイズ]、[印刷方向]、[発行部数]、[貼付位置] [印字濃度] の設定値を確認してください。

7. 発行画面の[OK]を押して印刷を実行します。



「選択発行」を押した際に、「文字枠に収まらない項目があります」というエラー画面が立ち上がった場合は、ピンクの枠で囲まれている文字枠が小さいことを示しています。その場合、文字枠を大きくするか、文字サイズを小さく設定してください。



5-3 大きなサイズの封筒用にラベルを印刷する場合

◇HLP-50 本体にセットできないサイズの封筒 (角 2 サイズ等) 用にラベルのみを作成することができます。

1. 剥離用紙を HLP-50 本体にセットします。



「3-4 ラベルの貼り位置調整と封筒のセット」

2. 印刷を実行します。



「5-1 楽しく宛名ラベルから印刷、貼り付けを実行する」

3. 剥離用紙に貼り付けたラベルを手で剥がして封筒へ手で貼り付けます。

5-4 印刷を途中で終了したい場合

◇ 誤った印刷を行った場合に、印刷を途中で終了することができます。

～本体で印刷を停止する場合～

1. 印刷中に操作パネルの[中止]ボタンを押します。



2. 印刷データが破棄され、終了します。
3. 印刷を再開する場合は、「5-1. 楽しく宛名ラベルから印刷、貼り付けを実行する」を参照の上、印刷を実行してください。

～パソコンから印刷を終了する場合～

1. 印刷中にパソコンのステータスマニタから[発行中止]を押します。



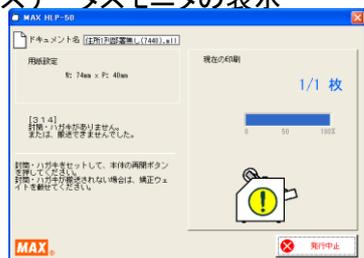
2. 印刷データが破棄され、終了します。
3. 印刷を再開する場合は、「5-1. 楽しく宛名ラベルから印刷、貼り付けを実行する」を参照の上、印刷を実行してください。

5-5 印刷一時停止を再開させる場合

◇ 「封筒・ハガキが途中でなくなった場合」、「ラベルが途中で無くなった場合」、「貼り付け位置に封筒やハガキがない場合」に一時停止状態となった HLP-50 の印刷を再開させます。

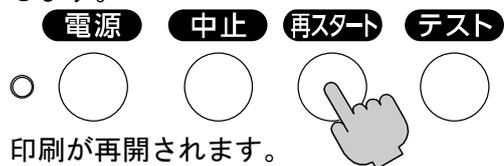
1. パソコンのステータスマニタが表示されます。

封筒・ハガキがなくなった場合のステータスマニタの表示



2. 「封筒・ハガキのセット」、「ラベルの交換」、「貼り付け位置の調整」いずれかを行います。

3. 操作パネルの「再スタート」ボタンを押します。



4. 印刷が再開されます。

メモ

印刷途中で封筒・ハガキが無くなった時に「発行中止」ボタンを押す場合は、発行中止後 HLP-50 内部に印刷済ラベルが残っていますので、手で剥がし取って下さい。

ラベルを剥がす場合は、印字ユニットを開き、通紙開閉レバーを「ラベル交換」に合わせて、ラベルを手で引き出して剥がしてください。

印刷再開を行う場合は、剥がしとったラベルから印刷を再開させてください。

- ①発行中止を押す
- ②ラベル交換に合わせる
- ③ラベルを剥がす



第6章

こんなときは

6-1 ステータスマニタ エラーメッセージ一覧

エラーが発生した際に、LED ランプが赤色に点灯し、パソコン上のステータスマニタに、エラー番号/内容/対処方法を表示します。

■ステータスマニタの見方



■印刷を開始したのに、動作しない場合

エラー番号/内容	対処方法	参照ページ
エラー番号：[301] ラベルが正しくセットされていません。	HLP-50 本体のラベル消耗品が残っている場合は、消耗品を正しくセットし直してください。 うまくいかない場合は、ラベル消耗品を新しい物に交換してください。	P. 19
エラー番号：[302] 印字ユニットが開いています。	印字ユニットを閉じてください。	P. 21
エラー番号：[303] ラベルを検出できませんでした。	詰まっているラベルや、めくれているラベルを取り除いてください。うまくいかない場合は、ラベル消耗品を新しい物に交換してください。	P. 21
エラー番号：[304] ラベルを送ることができませんでした。	詰まっているラベルや、めくれているラベルを取り除いてください。うまくいかない場合は、ラベル消耗品を新しい物に交換してください。	P. 20
エラー番号：[306] プリンタヘッドが熱くなっています。	そのままお待ちください。プリンタヘッドの温度が適切な温度まで下がると印刷を自動で再開します。	-
エラー番号：[310] 通紙開閉スイッチが開いています。	通紙開閉スイッチを「印刷」に合わせてください。	P. 21
エラー番号：[312] 使用できないラベルサイズです。	使用可能な長さのラベルに交換してください。	P. 19
エラー番号：[313] 剥離紙がたるんでいます。	黒いダイヤルを回して剥離紙巻き取りホルダに剥離紙がピンと張るように巻き取ってください。	P. 21
エラー番号：[400] オフライン中です。	本体の操作を完了してから、再度印刷を実行してください。	-
エラー番号：[401] 本体がパソコンから受信したデータの異常です。	本体の電源を入れなおして、再度印刷してください。	-

エラー番号/内容	対処方法	参照ページ
エラー番号：[404] プリンタヘッドが所定の温度より、低温または高温になっています。	寒いところでお使いの場合は、本体が温まってから再度電源 ON してください。暑いところでお使いの場合は、涼しいところに本体をしばらく放置してから再度電源 ON してください。	-
通信エラーです。	本体の電源が入っているか確認してください。USB または LAN ケーブルをパソコンと本体が正しく接続できているか確認してください。	P. 22

■印刷途中に、とまってしまう場合

エラー番号/内容	対処方法	参照ページ
エラー番号：[402] パソコンからデータ受信中にデータが途絶えました。	本体の電源を入れなおして、再度印刷してください。	-
エラー番号：[301] ラベルがありません。	HLP-50 本体のラベル消耗品を使いきった場合は、新しい消耗品をセットしてください。	P. 20
エラー番号：[314] 封筒がありません。	封筒・ハガキを補充してください。 HLP-50 の内部で印刷済ラベルが残っていますので、封筒・ハガキを補充すると印刷済ラベルが貼り付けられます。	P. 24
エラー番号：[311] ラベルがめくれています。	めくれているラベルを取り除いてください。	P. 21
エラー番号：[315] 封筒が詰まっています。	詰まっている封筒を取り除いてください。	-
エラー番号：[316] ラベルを貼る位置に封筒/ハガキがありません。	ラベル貼り付け位置調整を、やり直してください。	P. 23

6-2 故障かな？と思う前に

ご使用中に『故障かな？』と思われる症状が起きましたら、まず、この項を参考にしてください。もし、この章の「対策」を行っても症状が変わらない場合は、お買い求めの販売店へご連絡ください。

症状	チェック項目	対策	参照ページ
電源をONにしたがLEDランプが赤色点灯となり機械が動かない	『通紙開閉レバー』を「印刷」の位置に戻し忘れていませんか？ LEDランプ：赤点灯	『通紙開閉レバー』を「印刷」の位置にセットしてください。(本体シール⑩)	P. 21
	ラベルセット時にラベルを折り返した後でラベルが残っていませんか？ LEDランプ：赤点灯	剥離紙にラベルが残っている場合は全てラベルをはがしとってください。(本体シール⑨)	P. 21
印刷を実行したが機械が動かない	矯正ウェイトを封筒に乗せていますか？ LEDランプ：赤点灯	矯正ウェイトを封筒の上に乗せてください。	P. 24
	封筒が山型にたわんでいませんか？ LEDランプ：赤点灯	山型と逆に封筒を曲げて平らにしてください。	-
	封筒幅ガイドの幅が狭くなっていませんか？ LEDランプ：赤点灯	封筒を手で出し入れできる程度の幅にガイドをセットしてください。	P. 24
途中で出力しなくなった	封筒セット部に封筒が無くなっていませんか？ LEDランプ：赤点灯	新たに封筒をセットしてください。	P. 24
	ラベルが無くなっていませんか？ LEDランプ：赤点灯	新たにラベルをセットしてください。	P. 20
上または下半分がかけて印刷される	ラベル幅ガイドのセット位置と、プリンタドライバのプロパティ設定値は正しく設定されていますか？	ラベル幅ガイドのセット、プリンタドライバのプロパティ設定を確認してください。	P. 19 P. 28
ラベルが斜めに貼り付けられる	ラベル幅ガイドが正しい位置にセットされていますか？	ラベル幅ガイドのセットを行ってください。	P. 20
思った所にラベルが貼り付けられない	ラベル貼り付け位置調整を行っていますか？	ラベル貼り付け位置調整を行ってください。	P. 23
重なって印刷される	封筒無しエラーの時に、[印刷中止]、[電源 OFF]、を行っていますか？	封筒無しエラーの場合は、追加の封筒・ハガキをセットするか、HLP-50 内部にある印刷済ラベルを手で剥がし取って下さい。	P. 31

6-3 保証書、アフターサービス、メンテナンスのご案内

保証書について

- 保証期間中万一故障した場合、保証書記載内容に基づき無償修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間後の修理は、お買い求めの販売店、当社営業所、またはマックスエンジニアリング&サービスファクトリー窓口にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。
- お客様登録カード：お客様登録カードに所定事項をご記入の上 FAX にて送信するかハガキ部分をご投函ください。

アフターサービスについて

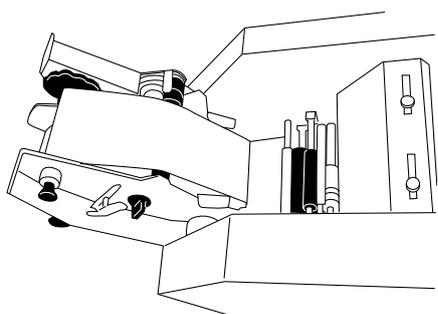
- お買い求めの販売店、または当社営業所、マックスエンジニアリング&サービスファクトリーにご相談下さい。
- 持ち込みで修理をご希望される場合は、修理品を販売店またはマックスエンジニアリング&サービスファクトリーの窓口にお持ち込みください。

メンテナンスについて

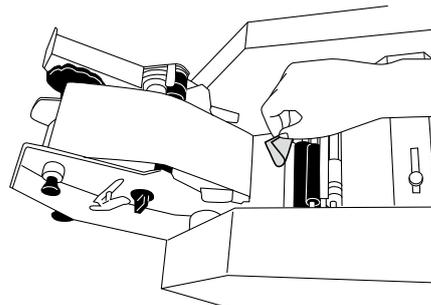
* メンテナンスの作業は、電源をOFFにして電源プラグをコンセントから抜いてから作業して下さい。

●ローラーの清掃

①印字ユニットを開きます。

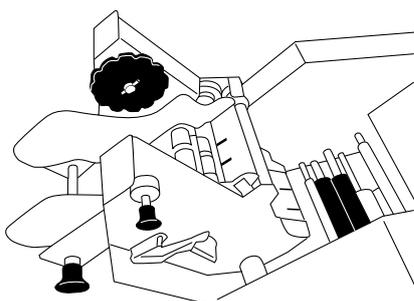


②白いローラーに付着した粘着材をガムテープ等で剥がし取ります。

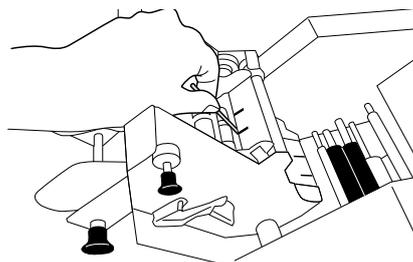


●プリンタヘッド(印字部)の清掃

①ラベルを外して印字ユニットを開きます。



②綿棒にアルコールを付け、プリンタヘッドの汚れを掃除します。



第7章 商品仕様

商品名	HLP-50
商品コード	EF90100
印字方式	ダイレクトサーマル方式
印刷密度	203dpi
消耗品	HLP-L7440(幅74×長さ40mm)
	HLP-L4082(幅40×長さ82mm)
出力速度	約30通/分(長3封筒 HLP-L7440ラベル使用時)
封筒・ハガキサイズ	長3封筒、長4封筒、郵便ハガキ
封筒トレイストッカ枚数	封筒：100枚、ハガキ：150枚
インターフェース	LAN(100BASE-TX、10BASE-T)/USB2.0(フルスピード)
対応OS	Windows 7 / Vista / XP (Vista, XPは64bit版には対応していません)
規格	VCCI ClassB
電源電圧	AC100V±10%
消費電力	38W
使用環境条件	室温 10℃～35℃ 湿度 65%以内(結露しない事)
外形寸法	423 (W) x278 (D) x394 (H) mm
質量	約14.2kg

*HLP-50のデザイン仕様などについては、将来予告なしに変更する事があります。

修理サービスおよび不明の点はお買い上げの販売店もしくは下記へお問い合わせください。

お客様相談ダイヤル：0120-510-200

又は、有料ダイヤル 03-3669-6786

*携帯電話からは、有料ダイヤルにお電話ください。

〈月～金曜日(祝日・当社指定休日を除く) 9:00～18:00〉

*ナンバーディスプレイを利用しています。

URL : <http://www.max-ltd.co.jp/op/>

MAX マックス株式会社

本社・営業本部	〒103-8502	中央区日本橋箱崎町 6-6	TEL (03) 3669-8108 (代)
支店・営業所			
札幌支店	〒060-0041	札幌市中央区大通東 6-12-8	TEL (011) 261-7141 (代)
仙台支店	〒984-0002	仙台市若林区卸町東 2-1-29	TEL (022) 236-4121 (代)
新潟支店	〒955-0081	三条市東裏館 2-14-28	TEL (0256) 34-2112 (代)
東京支店	〒103-8502	中央区日本橋箱崎町 6-6	TEL (03) 3669-8141 (代)
名古屋支店	〒462-0819	名古屋市北区平安 2-4-87	TEL (052) 918-8619 (代)
大阪支店	〒553-0004	大阪市福島区玉川 1-3-18	TEL (06) 6444-2031 (代)
広島支店	〒733-0035	広島市西区南観音 7-11-24	TEL (082) 291-6331 (代)
福岡支店	〒812-0006	福岡市博多区上牟田 1-5-1	TEL (092) 411-5416 (代)
盛岡営業所	〒020-0824	盛岡市東安庭 2-10-3	TEL (019) 621-3541 (代)
長野営業所	〒399-0033	松本市笹賀 8155	TEL (0263) 26-4377 (代)
静岡営業所	〒422-8036	静岡市駿河区敷地 1-3-26	TEL (054) 237-6116 (代)
販売関係会社			
埼玉マックス(株)	〒331-0823	さいたま市北区日進町 3-421	TEL (048) 651-5341 (代)
横浜マックス(株)	〒241-0822	横浜市旭区さちが丘 7-6	TEL (045) 364-5661 (代)
金沢マックス(株)	〒921-8061	金沢市森戸 2-15	TEL (076) 240-1871 (代)
岡山マックス(株)	〒700-0971	岡山市野田 3-23-28	TEL (086) 246-9516 (代)
四国マックス(株)	〒761-8056	高松市上天神町 761-3	TEL (087) 866-5599 (代)
マックスエンジニアリング&サービスファクトリー(株)			
本社・高崎サービスステーション	〒370-0031	高崎市上大類町 412	TEL (027) 350-7820 (代)
札幌サービスステーション	〒060-0041	札幌市中央区大通東 6-12-8	TEL (011) 231-6487 (代)
仙台サービスステーション	〒984-0002	仙台市若林区卸町東 2-1-29	TEL (022) 237-0778 (代)
東京サービスステーション	〒190-0022	東京都立川市錦町 5-17-19	TEL (042) 548-5332 (代)
名古屋サービスステーション	〒462-0819	名古屋市北区平安 2-4-87	TEL (052) 918-8624 (代)
大阪サービスステーション	〒553-0004	大阪市福島区玉川 1-3-18	TEL (06) 6446-0815 (代)
広島サービスステーション	〒733-0035	広島市西区南観音 7-11-24	TEL (082) 291-5670 (代)
福岡サービスステーション	〒812-0006	福岡市博多区上牟田 1-5-1	TEL (092) 451-6430 (代)

N116G